

## 会議内容

件名	令和5年度第3回鹿児島市心豊かで元気あふれる 「さつまっ子」育成市民会議	作成課	青少年課
日時	令和6年3月14日(木) 10:00~11:30		
場所	市教育総合センター青年第一・二・三研修室等		
出席者	委員15人(8人欠席、1人欠員)		
市出席者	青少年課、生涯学習課職員		
会次第	1 開会のことば 2 開会のあいさつ(会長) 3 全体会(令和5年度市民会議の実績、令和6年度の計画等) 4 部会(家庭、学校・体験、環境の3部会) 5 全体会(部会報告・質疑応答) 6 閉会のことば		
主な意見等	1 各部会での意見 (1) 家庭部会「心のとびらを開く家庭づくり講座」の成果と課題等 ア 来年度も「家庭づくり、親子の関わり」をテーマに講話をいただく予定である。 イ 来年度は、当日の講座に来られない方のために、講師の許可を得た上で、動画の配信を検討してはどうか。 ウ コロナ禍以前のように対象者を広げ、保育園、幼稚園の保護者、民生委員など、各団体、子育て中の方々にも広報して参加者を増やしてはどうか。 (2) 学校・体験合同部会 【各委員より】 ア 校区コミュニティ協議会、PTA、あいご会の行事等の内容を精査し、まとめていく取組を行った。 イ 喜入地域では、かごしまユナイテッドの練習場があるという立地を生かし、選手と地域、子どもたちとの交流が推進されている。 ウ 第3土曜日の青少年育成の日の周知徹底していくべきである。 (3) 環境部会 ア インターネット等に関する家庭内ルールは、子どもが主体となってつくるべきである。保護者から押しつけられたルールでは、子どもは守らなくなる。 イ 新入生の保護者に、スマホの利用で保護者として気を付けるべき基本的な内容を伝える機会を設けるべきではないか。 ウ 薬物の使用について、「1回ぐらいなら」と安易に考えている子どももいる。薬物についてもしっかり教えていく必要がある。		
	3 全体会 (1) 各部会報告           (2) 質疑応答等  今年度実施予定の「さつまっ子育成市民大会」は参加者(大人・子ども)にターゲットを合わせて、実施していくのか、内容を精査していく必要がある。		